

# その響きはまさに“永遠のスタンダード”2021年の来日中止を経て、今度こそ聴ける

半世紀以上前、名門サンタ・チェチーリア音楽院の卒業生12名により結成されたイムジ合奏団。その数週間後に彼らの演奏を耳にした伝説的指揮者トスカニーニから「素晴らしい!絶品だ!まだ音楽は死んでいなかった!」と称えられたのを皮切りに、彼らはまもなく世界を席巻してきた。

今でこそ世界でもっとも有名なクラシック作品のひとつとなったヴィヴァルディ「四季」だが、それは「四季」のレコーディングが世界中で何百万という売上を記録し、ここでも社会現象を巻き起こした彼らの功績によるものであることに、誰も異論はない。イタリアの突き抜ける青空を思わせるような自発性溢れるアンサンブルの伝統ながらも、時代の最先端を行くような新しい解釈も積極的に取り入れることに躊躇となく、貪欲な彼らの「四季」は、まさに「永遠のスタンダード」と呼ばれるにふさわしい。

2021年には来日を予定しながら、残念ながらコロナ禍により中止となった。それまではほぼ2年に1回のペースで来日していた彼らの音楽をなかなか聴けず、イムジチロスになってしまった方も多いただろう。まさに待望の、日本ツアーだ。伝受け継ぎながら大胆に進化していくイムジチ合奏団の今。歴史ある神奈川県立音楽堂、高貴な音響で、今度こそじっくりと楽しみたい。

## イムジチ合奏団 | Musici

1952年、12人の若く才能溢れるサンタ・チェチーリア音楽院の卒業生たちによって結成。編成は、ヴァイオリン6人、ヴィオラ2人、チェロ2人、コントラバス1人、そしてハーブシコード。同年3月30日、彼らの公式デビュー・コンサートがサンタ・チェチーリア音楽院で行われ、大成功を収めた。翌4月、ラジオ放送用にリハーサルしているイムジチを聴いた大指揮者トスカニーニが、ジャーナリストの前で彼らについて熱っぽく語り、自らの写真に「素晴らしい!絶品だ!まだ音楽は死んでいなかった!」という言葉を送り、彼らに贈ったのだ。その後の驚異的な数々の成功の始まりであった。時を超え、2011年には結成60年記念ツアーを世界中で行い、日本でも新たなイムジチ旋風を巻き起こしている。彼らの録音したヴィヴァルディの『四季』は世界中で空前のバロック・ブームをもたらし、日本でも記録的なセールスを記録した。結成以来半世紀余、イタリアの高く突き抜ける青空のように明るい彼らのサウンドは、今も世界中の人々の心を幸福感で満たし続けている。

結成以来半世紀余、イタリアの高く突き抜ける青空のように明るい彼らのサウンドは、今も世界中の人々の心を幸福感で満たし続けている。



Marco Fiorini (Vn)



Juditha Hamza (Vn)



Matteo Pippa (Vn)



Francesca Vicari (Vn)



Antonio De Secondi (Vn)



Gianluca Apostoli (Vn)



Silvio Di Rocco (Va)



Stefano Morgione (Va)



Pietro Bosna (Vc)



Luca Signorini (Vc)



Roberto Gambioli (Cb)



Francesco Buccarella (Cemb)

音楽堂は坂を登らないといけないから…と躊躇されている方へ、朗報!

**JR桜木町駅から  
無料シャトルバスを運行**

桜木町駅 → 音楽堂 無料バス運行  
運行時間 ①12:55 ②13:10 ③13:25 ④13:40  
予約制  
予約開始日:8月1日(火)10:00より9月22日(金)18:00まで  
神奈川県立音楽堂へ電話にてお申込み下さい。  
Tel.045-453-5080

- 定員に達し次第、受付を終了いたします。
- ご予約いただかないと乗車できません。
- 車椅子の方は各便2台までご利用いただけます。ご予約時にお申し出ください。
- 座席を予約するものではありません。お座りいただけない場合もございます。
- ご予約いただいた出発時間に遅れますと乗車できません。
- 道路事情により所要時間が大幅にかかると場合がございます。ご心配の方は徒歩でのご来場をお勧めします。
- 終演後の帰路運行はございません

